第３８回 北海道高等学校弓道選抜大会南北海道大会

兼　第３５回 全国高等学校弓道選抜大会南北海道地区予選会　大会要項

主 催　 　北海道弓道連盟

共　　催 　　北海道高等学校体育連盟

後　　援　 　北海道　公益財団法人北海道体育協会　北海道教育庁胆振教育局

　伊達市教育委員会　伊達市体育協会

主 管　 北海道弓道連盟南部地区　北海道高等学校体育連盟弓道専門部

協 力　 　室蘭支部各高等学校弓道部　伊達地区弓道連盟

１ 期 日　 　平成２８年１０月　１日（土）　２日（日）

２　会　　場　　　伊達市総合体育館メインアリーナ特設弓道場

（〒052-0012　伊達市松ヶ枝町３４番地１　℡0142-23-8600）

３ 競技日程　　　【１日目】（１０月１日）

１）監督主将会議　　 9:00～　9:30（伊達市総合体育館メインアリーナ）

２）開会式 　　　　 　　9:30～ 10:00

３）競　技　　　　 　　10:30～ 16:00

　　（個人予選２立、団体予選１立、個人戦決勝）

４）個人表彰式　　 　　16:00～ 16:30

【２日目】（１０月２日）

１）団体予選２・３立目 9:00～ 12:30

２）団体リーグ戦　　　 12:30～ 14:00

３）閉会式　　　　　　 14:30～ 14:50

４　参 加 料　　　１チーム　10,000 円

　　個　　人　 2,000 円

（同一選手が団体戦と個人戦の両方に登録している場合は、団体参加料だけでよい）

５　編　　成

　１）団体の部は、選手3名・補欠2名以内・介添生徒1名・監督1名とする。

２）個人の部は、選手1名・介添生徒1名・監督1名とする。

３）団体の部は、男女とも高体連区分による各地区大会の参加校が、４校以下の場合１校、５校～８校の場合は２校、９校～12校の場合は３校、13校～16校の場合は４校、17校～20校の場合は５校、21校以上の場合は６校とする。

開催地区は、他に男女各１校ずつ参加できるものとする。

４）個人の部は、男女とも高体連区分による各地区大会の参加校が、４校以下の場合は４名、５校～８校の場合は６名、９校～12校の場合は８名、13校～16校の場合は10名、17校～20校の場合は12名、21校～24校の場合は14名、25校以上の場合は16名とする。（開催地区枠は平成27年度より廃止）

６　参加資格

　１）地区弓道連盟、並びに北海道高等学校体育連盟に加盟･登録している高等学校の生徒であること。

大会参加時にはＩＤ番号が必要である。

　２）大会日現在、第１学年または第２学年に在学していること。なお、同一学年の出場は１回限りとする。

　　３）転校後６ヵ月未満の生徒は出場できない。ただし、一家転住の場合はこの限りではない。

　　４）全日制・定時制・通信制の混成、及び男女の混成は認めない。

７　引率責任者　引率責任者は該当校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者

と監督が同一の場合は教員とする。

８　競技内容　　１）種　目　　近的競技

　　　　　　　　　２）種　別　　男子の部・女子の部

　　　　　　　　　３）種　類　　団体・個人

　　　　　　　　　４）規　格　　的は霞的（36㎝）を使用する。

９　競技規則　　（公財）全国高等学校体育連盟弓道競技規則、審判部細案および北海道高等学校弓道大会競技規則による。

10　競技方法

　１）団体競技は次の通り行う。

　　　①１団体３名とし、２名は補欠選手とする。なお、先発メンバーは登録順の３名とする。

　　　②予選は１人12射、合計36射を行ない、上位４チームを通過とする。（同中の場合は１人１射ずつ、

合計３射の競射を行なう。

　　　③決勝は１人４射、合計12射のリーグ戦とし、組み合わせは抽選とする。（同中の場合は予選に準じ

る。

　　④順位決定は次による。

　　　　イ）勝ち点の多いチーム。

　　　　ロ）勝ち点の同じ場合は、リーグ戦での合計的中数による。

　　　　ハ）ロ）により決しない場合は、当該チーム同士の対戦成績による。

　　　　ニ）ハ）により決しない場合は、予選での合計的中数による。

　　　　ホ）なおかつニ）により決しない場合は、１人１射の競射による。

　　２）個人競技は次の通り行う。

　　　①予選は、１人８射を行ない、男女とも５中以上を予選通過とする。

　　　②８射中５中以上の者が出なかった場合は入賞者なしとするが、全国大会出場者を決める場合は、的中最上位者とする。また、同中者が出た場合は、射詰競射により決定する。

　　　③決勝は１射ずつの射詰競射により順位を決定する。的中を失った同位者の場合は遠近競射により順位を決定する。ただし、最上位および全国大会出場者を決定するときに限り射詰を続行する。射詰においては、原則として９射目以降は24cm星的を使用する。遠近競射による順位決定は最上位決定後に行う。

　　３）競技順序は次の通り行なう。

　　　１日目　①個人予選１立目（男子から実施する。）　②個人予選２立目　　③団体予選１立目

　④個人決勝

　　　　２日目　①団体予選２立目　②団体予選３立目　③団体リーグ戦

　　４）矢返しは、４ツ矢が終わるごとに行ない、１本ごとの矢返しは行なわない。替矢は各選手２本用意す

ること。団体リーグ戦で同中競射になった場合の１本目、個人決勝の５本目、筈の損傷で矢番えが出

来ないとき等に使用する。

　　５）競技はすべて坐射とする。

 ６）取り矢を必ず行なうこと。

 ７）矢番え後の筈こぼれは無効とする。

　 ８）怪我等で坐射・取り矢ができない場合、参加申し込み時に所定の申請書を添えること。

　　９）競技時間の制限（団体競技のみ実施する。）

　　　①本座において、進行係の合図によって始まり、最後の射手の離れで終わる。

　　　②１団体（３名）12射の行射は７分以内とし、６分30秒で30秒前の合図（予鈴）をする。離れの時点が７分を越えた場合、それ以降の矢は無効とする。

　　　③弦切れ、その他の事故が発生しても時間の延長は認めない。また、追い越し発射も認めない。その他については進行係及び審判の指示に従うこと。

　　10）監督は替矢・替弦を持って控えに入る。

11　選手の交代

　　１）立ち順は、参加申込書に記載された１番から３番までを１団体とし、選手の交代は登録者の中から３回まで認める。監督主将会議の際から受け付ける。（交代した選手の再出場は認める）ただし、決勝リーグ進出校決定のための射詰競射においては交代は認めない。

　　２）選手の交代の届け出は所定の用紙に記入し、第３控に入る（次の競技の30分前）までに監督より交代受付へ届け出ること。

　　３）１度に２人を交代してもそれを１回と数える。また、交代後、再び選手として出場する時は、前の立ち順にこだわらない。

　　４）３回の交代をした後、選手に事故が生じ欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

12　服　　装

　１）弓道衣を着用すること。白足袋をはき、靴下は不可とする。

　　２）頭髪に弦が当たる恐れがある時は、鉢巻きを強制する場合がある。鉢巻きをする場合、その長さは肩の高さまでとする。また、鉢巻きの色は団体で同じ色を用いること。なお、校名・校章・氏名のみは入れてもよいが、鉢巻きの片端一カ所に限る。

　　３）開・閉会式、及び練習時にも弓道衣を着用すること。

４）ゼッケンは次の要領で作成し、右腰・袴の上端につける。

①文字は白地に黒とし、男子選手の番号は白地に黒色、女子選手の番号は白地に赤色で記入する。

②選手の番号は、団体登録内の順（１～５）とする。

北　海　道

* ○　高　校

　　　１

12cm

③規格及び記載例（右図を参照）

④個人選手の場合は学校名が表示されていればよい。

 ⑤ゼッケンは練習時、大会中は必ずつけること。

18㎝

13　表　彰　等

　１）表彰

　　　①団体の部は、男女とも３位までとする。

 ②個人の部は、男女とも５位までとする。

２）全国大会出場権

①団体の部は、男女優勝校が全国選抜大会および東日本高校弓道大会への出場権を獲得する。

②個人の部は、男女とも２位までの者が全国選抜大会への出場権を獲得する。

14　申込方法（プログラム作成の都合上、必ず以下のようにし、締切厳守でお願いします）

　　１）「参加申込書」および「参加料納付書・領収書」を、所定の申込用紙に記入して、

　　　①「参加申込書」はメール送信での申し込みをお願いします。

　　　② ①の送信後、職印を押した「参加申込書」（立射の選手がいる場合は「申請書」）、

　　　　「参加料納付書・領収書」を郵送してください。ただし、メールの内容と記載内容が同じものである

こと。

 ③参加料は「②」とともに現金書留で郵送してください。

　　２）坐射や取り矢ができない場合は、

①先天的に身体的障害があってできない場合は、「参加申込書」の備考欄にその旨を記入するとともに、

「申請書」を添えて提出すること。

　　　②怪我等によってできない場合は、事前に「申請書」を添えて提出すること。なお、申し込み期日後の

怪我についても、すみやかに申請を行うこと。

　　　③必ず事前に書類を提出すること。監督主将会議当日の口頭による申し込みは受け付けない。

15　申込先・参加料振込先

　　　【申込み】①メール送信　bell0910.66@hokkaido-c.ed.jp（北海道苫小牧東高校　鈴木圭子）

北海道苫小牧東高等学校ＨＰ（<http://www.tomahigashi.hokkaido-c.ed.jp/>）

より申込書ファイルをダウンロードして下さい。なお、件名に「南大会参加申込書（校名）」と入れてください。

　　　　　　　　②郵送先　　〒０５３-８５５５　北海道苫小牧市清水町２丁目１２－２０

TEL：０１４４-３３-４１４１

 　北海道苫小牧東高等学校　南北海道弓道大会事務局宛（担当：鈴木圭子）

 　【申込み期日】

　　　　　　　①メール送信（「参加申込書」）**平成２８年９月２２日（木）**

 （メールの件名は「南大会参加申込書（校名）」と入れてください。）

 　　 ②職印を捺した「参加申込書」、「参加料納付書・領収書」、「申請書（立射等がいる場

合）」と参加料の郵送（大会当日に持参しないでください。）

**平成２８年９月２６日（月）**

16　練習会場　　　会場　伊達市総合体育館メインアリーナ特設弓道場

　　　及び時間　　　時間　平成２８年９月３０日（金）会場設営終了後（１３：００）～１８：００

17　その他　　　１）競技は３人立ち３射場（個人戦・団体予選）及び２射場（団体決勝）で行います。

 ２）各支部大会の運営協力校は、支部大会のプログラム（全ての成績を記録したもの）、

及び大会結果を　９月２３日必着で、大会事務局と道高体連弓道専門部（市立函館

高校　高市　道弘先生）宛てに各１部ずつ送付して下さい。

　　　　　　　　　３）プログラム作成の都合がありますので、参加申込・成績の送付は期日を厳守して

下さい。

　　　　　　　　　４）入場行進は特に行ないません。開会式予定時刻までに射場に集合して下さい。

 ５）大会参加に関して提出される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外

の目的に利用することはありません。

　　　　　　　　　**６）伊達市総合体育館の駐車場が手狭なため、バスを長時間駐車することができません。あらかじめご了承ください。**

　　　　　　　　　７）体育館は８：００開館です。

８）立順表などは９月２６日（月）１６：００までに上記ＨＰに記載予定です。

18　宿泊弁当 今大会は宿泊･弁当の斡旋はありません。